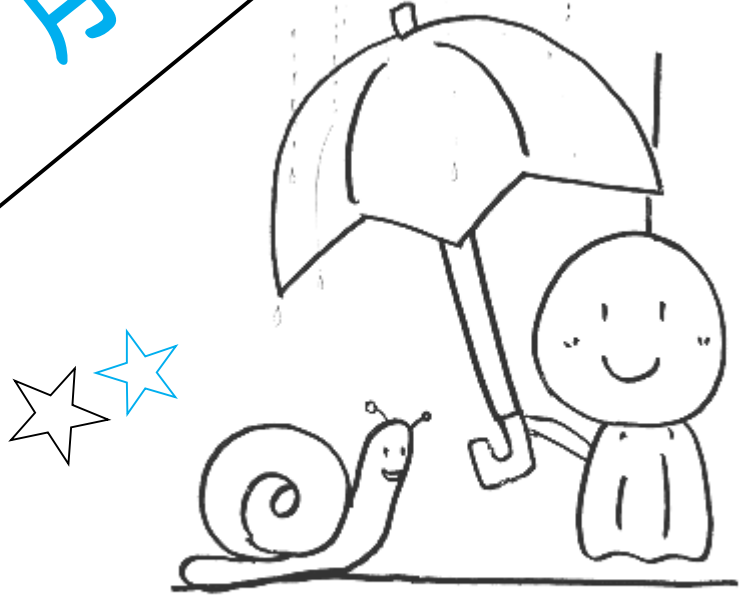


2010
5・15
毎月15日発行

月刊〜は新聞 vol.19
NPO

発行元：山形市市民活動支援センター指定管理者
NPO法人山形の公益活動を応援する会・アミル（担当：柴田）

この情報紙は、山形市市民活動支援センターが発行する月刊紙です。センターの月毎の情報や皆さんからいただいた情報をお伝えしていきます！



市民活動支援センターカレンダー

5月 ※○は休館日、☆は、講座・イベント開催日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	③	④	⑤	6	7	8
9	⑩	11	12	13	14	15
16	⑬	18	19	20	21	22
23	⑳	25	26	27	28	29
30	㉑					

公開プレゼン事業応募締切日

6月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	☆5
6	⑦	8	9	10	11	12
13	⑭	15	16	17	18	19
20	㉑	22	23	24	25	26
27	㉒	29	30			

参加者募集中

イベント予定

参加者募集中

平成22年度山形市コミュニティファンド市民活動支援補助金
公開プレゼンテーション 市民審査員募集のお知らせ

「山形市コミュニティファンド市民活動支援補助金」は、地域社会が抱える新たな課題解決への取り組みを行う主体として期待されている、市民活動団体の継続的、自発的な活動を促進するための仕組みです。山形市において市民活動を行う団体が取り組む新規事業に対して30万円を上限として事業費が補助されます。

応募団体は、7月25日（日）に行われる公開プレゼンテーションにおいて市民の中から選ばれた市民審査員に対して、プレゼンテーションを行い、その市民投票の結果をもとに、補助対象事業が決定されます。現在、市民活動支援補助金公開プレゼンテーションに参加・投票をする市民審査員を募集中です。

山形市内にお住まいの方や通学・勤務地が山形市内の方であれば、ご参加いただけますので、ふるってご応募ください。

- 公開審査日：平成22年7月25日（日）午後1時～午後3時半頃（予定）
- 場 所：保健センター大会議室（山形市霞城セントラル3階）
- 応募資格：山形市民であること

（山形市に在住または勤務、通学等をしている方）

- 募集人数：100名程度（定員に達しましたら締め切らせていただきます）
- 審査の内容：プレゼンテーションに参加する市民活動団体の事業説明選考資料をご覧いただき、応援したい事業を5つ選び、投票します。

◆応募方法：官製はがきまたはFAX、Eメールに①住所②氏名③年齢④電話番号を記入し、以下の申し込み先までお送りいただくか、窓口で審査員応募用紙に記入し、直接お申し込みください。

◆応募締切：7月1日（木）まで（郵送の場合当日消印有効）
※駐車場は霞城セントラルパーキングまたは山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。3時間分の駐車場券の補助をいたします。

「NPOユース交流会」のご案内

さて、4月より新たな年度が始まりました。新しい出会いが多い季節ですが、昨年に引き続き山形のNPOで活躍する若手のための交流会を企画いたしました。日頃なかなか会うことが出来ない若い同世代のNPOスタッフの皆さんと顔を合わせて、お互いのことを知り合い、お話ししながら楽しい時間を過ごしませんか？お気軽にご参加ください。お待ちしております。
《交流会日程》

- 日 時：平成22年6月5日（土）19：00～21：30
（18：30受付開始）
- 場 所：居酒屋笑笑山形駅前店（山形市幸町1-2 駅南ビル2階）
- 会 費：3000円（飲食代）当日お持ちください。
- 定 員：30名程度
- お申込：お申込み用紙に所属団体名、お名前、ご連絡先（電話・メールアドレス）をご記入の上、メール・FAXにてお申込みください。
- 主 催：（特活）山形の公益活動を応援する会・アミル
共 催：山形市市民活動支援センター

【お申込み・お問い合わせ先】
山形市市民活動支援センター内
（特活）山形の公益活動を応援する会・アミル 担当：寺澤、佐藤、柴田
E m a i l : mail@amill.org
※当日はお酒を用意しておりますが、未成年の方やまたお車でお越しの方は飲酒はご遠慮ください。
※駐車場はありません。

助成金情報

2010年花王・コミュニティミュージアム・プログラム (花王株式会社/NPO 法人市民社会創造ファンド)

受付期間：2010年5月12日(水)～5月26日(水) (当日消印有効)

- 対象：(1) ミュージアムを拠点として活動する団体
(2) 営利を目的としない団体
(3) 日本国内を対象に活動する団体
(4) 設立や運営に企業が主体的に関わっていない団体
(5) 団体の活動実績は問わない
(6) 団体の法人格の有無や種類は問わない

対象事業：助成対象の分野は、生活・環境・文化・芸術など広く含むこととし、活動内容は、下記のようなミュージアムを拠点として行う団体・グループによる市民活動

問い合わせ先：NPO 法人市民社会創造ファンド
「花王・コミュニティミュージアム・プログラム2010」事務局
TEL：03-3510-1221

詳しくは下記のURLから
<http://www.civilfund.org/fund25.html>

NPO えこゆめ基金 2010年度第1回 助成先公募 (NPO 法人夢&環境支援基金)

受付期間：2010年5月31日(月)

- 対象：日本国内での活動を対象に環境保全活動を行っている団体
(1) 環境保全活動を継続的に行う団体。(活動履歴が1年以上あること)
(2) 環境問題に造詣の深い学識者、広い視野で環境問題を考えている地域の学識・有識者、あるいは、各地の市民活動支援センター(個人・団体)1名の推薦を得ること。(申請団体と利害関係を持たない方)

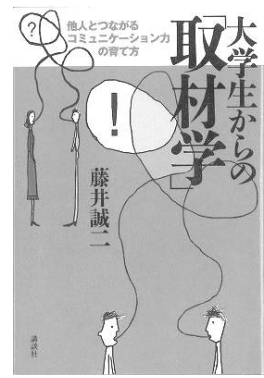
対象事業：地球環境問題から身近な環境問題までの環境保全活動

- (1) 自然環境保全・緑化
(2) まちづくり・グリーンコンシューマ
(3) 地球温暖化対策
(4) 公害対策

問い合わせ先：NPO 法人夢&環境支援基金 (TEL：06-4308-5532)

詳しくは下記のURLから
<http://www.ecoyume.com/eco/outline.php>

おすすめブックナビ



「大学生からの『取材学』
～他人とつながるコミュニケーション力の育て方～」

著者：藤井誠二 発行：講談社

筆者が仕事としてきた「取材して社会に伝える」という経験をもとに、人とコミュニケーションを取るノウハウや人間関係を築くための技術をまとめた一冊。取材とは、人とつながることであり、通じ合うこと。営業の仕事であれ、介護の仕事であれ、様々な職業で使える技術であり、家庭内や職場、学校といった生活の場でも応用できる技術。
新しい出会いが多いこの季節、コミュニケーションの取り方の参考になる本です。(柴田)

センター登録団体の つなぐコラム vol.19

今回のコラムは・・・
(特活)ディー・コレクティブ
代表理事 千川原公彦さん

ブログはこちら
<http://pub.ne.jp/chiga/>

日本は1995年の阪神・淡路大震災を前後に、災害の活動期に入ったと言われています。その後も国内では大災害が頻発し、有珠山噴火、中越地震、岩手・宮城内陸地震、兵庫県佐用町豪雨など、本会の被災地入りも残念ながら十数回になりました。現地では全国のNPO・社協と連携しながら、避難所や仮設住宅巡回、災害ボラセン運営支援などを行なっています。被災地の数だけ活動内容も異なるため、常に様々な壁にぶつかりながらも、被災者を含めた多くの人たちから知恵を頂きながら活動しているのが現状です。また県内では現在、山形県の災害ボランティア支援指針や各種マニュアル作りのほか、市町

村行政・社協の皆さんと連携しながらのボランティアや自治会研修など携わっています。そのような中で最近、防災力を高めるための必要な要素は「住民による地域福祉の推進と官民の連携」であると強く感じており、何よりも日頃の人々のつながり・絆が大切であると考えています。

山形市市民活動支援センター

■開館時間 9:30～22:00 (23階の展示コーナー・学習コーナーは18:00までの開館となっております) ■休館日 月曜、祝日 (月曜が祝日の場合翌日)、年末年始

■所在地 〒990-8580 山形市城南町1丁目1-1 霞城セントラル 22階・23階

■TEL 023-647-2260 ■FAX 023-647-2261

■ホームページ <http://www.yamagata-npo.jp/> ■ブログ <http://blog.yamagata-npo.jp/center/>

■E-mail center@yamagata-npo.jp

★霞城セントラルパーキング・山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。

(印刷と相談の方は1団体2名、2時間までの補助があります。)

メールマガジン発刊中!
配信希望の方は、
kanri@yamagata-npo.jp
まで、ご連絡ください!